



第67回 中信がん薬薬連携WEB勉強会

2022年がん領域に関して最初から学べる研修会シリーズ⑤ テーマ「乳がんホルモン療法 ベーシック」

【研修目的】 乳がんの病態とホルモン療法の基礎について学びましょう

2022年11月24日(木)
19:00-20:30



【視聴申し込み】
二次元コードを読み取ると
参加申し込みができます。

Web個人視聴のお申し込み方法(期限:11月17日(木))

表面の **二次元コード** にて、または **下記のURL** よりお申し込みください。

お申し込みURL:<https://forms.gle/qV1uh4E3ZkXLmjwY8>

ご記載頂きましたメールアドレス宛に視聴用URL・視聴方法の詳細をお送りいたします。

研修(19:00-20:30)

司会進行 長野県薬剤師会会営薬局 村田稔弥

1. 乳がんホルモン療法症例提示 *症例提示については2ページ目をご覧ください
2. グループディスカッション
乳がんホルモン療法患者の服薬指導・フォローアップについての意見交換
3. 乳がんホルモン療法の概要～フォローアップまでの解説
4. フォローアップの一例

解説 長野県立木曽病院 薬剤部 松原 重征 先生

※回線混雑等が原因で映像・音声等が途絶える可能性がございます。予め不測の事態等につき、ご了承をお願いします。

※本研修は「緩和薬物療法認定薬剤師の認定講習会(1単位)」を申請中です(学会員のみ)

※本研修のJPALS研修コードは【20-2022-0056-101】です

共催 松本薬剤師会 長野県病院薬剤師会中信支部

【症例提示】

63歳女性

2年前に乳がんの手術を行い、術後補助療法としてレトロゾール錠2.5mg単剤の治療を継続してきた患者。術後に点滴の抗癌剤や分子標的薬の治療は行われなかったとのこと。

3か月前にM薬局に来局された際の処方は以下の通りです。

Rp1)レトロゾール錠2.5mg 1錠 分1 朝食後 90日分

今回来局された際に

「検査の結果を受けて今回から治療が変更となった。医師から薬に関する説明は受けてきたが、動揺していてあまり覚えていない。病院ではお尻に2本の注射を打ってきた。2週間後に受診して、その際にも同じ注射を打つとのことだった。」とのお話がありました。

今回の処方内容は以下の通りです。

Rp1)ベージニオ錠150mg 2錠 分2 朝夕食後 14日分

Rp2)ロペラミドカプセル1mg 下痢時 1カプセル屯用 10回分

～ここからはM薬局の薬剤師になったつもりで考えてみましょう～

- ① 乳がんのサブタイプ、現在の病状について推測してみましょう。
- ② 「お尻に2本の注射を打った」とは具体的に何の薬剤か推測してみましょう。
- ③ 服薬指導ではどんなことを伝えますか？

フォローアップではどのような確認・指導を行いますか？